

### 3-3 プログラム

この講習会は、同じ会場を利用して開講される基本プログラムと応用プログラムという2つの別個のプログラムから構成されています。

#### 基本プログラム

基本プログラムは、河川技術者教育振興機構が主催するもので、河川点検士試験を受験する方に必修のプログラムとなっています。このため、基本プログラムの受講にあたっては出欠の確認を行い、全ての講習科目を受講された方に対して、河川点検士資格試験の受験資格となる受講証を交付いたします。

##### ☆基本プログラム（午前～午後の前半、受講必修）

| 項目 | 講習科目          | 時間      | 備考           |
|----|---------------|---------|--------------|
| 1  | 講話            | 20分（予定） |              |
| 2  | 河川概論・河川維持管理概論 | 50分（予定） | 全国版テキスト(基本編) |
| 3  | 河川堤防Ⅰ         | 40分（予定） | 〃            |
| 4  | 河川堤防Ⅱ         | 40分（予定） | 〃            |
| 5  | 河川構造物         | 40分（予定） | 〃            |
| 6  | 河道            | 40分（予定） | 〃            |

#### 応用プログラム

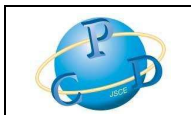
応用プログラムは、整備局等のご協力により、基本プログラムと同じ会場を利用して開催するものです。

基本プログラムを受講された方で、ステップアップを目指す希望者を対象としています。河川点検士資格試験の受験資格のための講習会プログラムではありませんので受講は自由です。河川管理者の作成した資料により、地域の河川の特性や河川管理実務が紹介される貴重な機会となりますので、大勢の皆様の受講を期待しています。

##### ☆応用プログラム（午後の後半、ステップアップを目指す希望者）

| 項目 | 講習科目           | 時間      | 備考   |
|----|----------------|---------|------|
| 1  | 各地方における河川の維持管理 | 40分（予定） | 資料配布 |
| 2  | 各地方における事例研究    | 60分（予定） | 〃    |

#### ※CPDプログラムに認定されています



上記講習会プログラムは、土木学会継続教育(CPD)プログラムに認定されています。プログラムの認定単位数は、**5.7単位**（基本プログラム **4.0単位**・応用プログラム **1.7単位**）です。

- ※ 受講を修了された方で CPD 申請に必要な証明書を希望される方は、必要事項を記載した CPD 申請書（登録したい機関の様式）を返信封筒（宛先記入・切手貼付）に同封のうえ、講習会終了後に受付に提出してください。後日 CPD 申請書に証明印を押印し返送いたします。（同一場所へ複数枚の送付を希望する場合は、1 通に同封していただいて結構ですが、切手料金にご注意ください）  
なお、返信封筒の表面右下には、同封した受講者の受講番号を記載してください。



#### ご注意ください

- ※ 開場時刻などは受講票でご案内します。
- ※ 申込み時に、応用プログラムの受講の有無を決めていただく必要はありません。